

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあります。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 203 | 7,425,648 | | 197 | 7,275,648 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 21 | 3,075,432 | | 20 | 2,075,432 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 256 | 14,155,296 | | 253 | 13,115,296 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 26 | 1,909,525 | | 25 | 1,709,525 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 25 | 2,969,735 | | 24 | 2,869,735 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 30 | 2,384,155 | | 29 | 2,334,155 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 23 | 2,008,000 | | 23 | 2,008,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 23 | 1,984,700 | | 22 | 1,972,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 28 | 3,710,000 | | 27 | 3,680,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

平成26年10月にお礼の品を拡充するとともにホームページの充実等PRを強化、また、同年12月からはクレジットカード決済を導入し利便性の向上を図った。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

< II.ふるさと納税を募集する際の取組について >

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

県人会の総会や首都圏での県PRイベント時にパンフレットを配布しているほか、県内の宿泊施設(ホテル・旅館等)にパンフレットの配置をお願いしている。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

①

・(上記で①を選択した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

A

・(上記でB・Cを選択した場合) 具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|-----------------------|--------|--------------|-----------------------|-------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | とやま科学オリンピック開催事業 | 8,000 | 1,000 | とやま科学オリンピック開催事業 | 7,350 | 3,020 |
| 2 | 「くらしたい国、富山」創造ネットワーク事業 | 13,672 | 605 | 世界遺産登録推進事業 | 4,500 | 2,850 |
| 3 | 富山型デイサービス施設整備事業 | 41,400 | 300 | 「くらしたい国、富山」創造ネットワーク事業 | 7,626 | 2,829 |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

経済面での効果

- ・世界遺産登録推進等、地域の魅力創出にかかるツアーや講演会の実施、PRグッズの作成等により、関連する事業者に対して経済的効果があった(世界遺産登録推進事業)
- ・県、市町村の窓口を通じた定住者数は年々増加しており、平成20～26年度の7年間で計2,000人を超えている(「くらしたい国、富山」創造ネットワーク事業)
- ・平成26年度の事業実施の中で実験用具の購入や印刷、会場設営や運営に係る業務委託などを行うことにより、経済波及効果があったと推定される。また、事業の実施にあたり、大会開催に伴う臨時雇用者や、大会の前日準備や当日運営のアルバイト(実験補助員、監督補助者)を雇用した(とやま科学オリンピック開催事業)

経済面以外での効果

- ・地域の魅力創出にかかる各種の取り組みによって、県民の地域を愛する心の醸成に寄与している(世界遺産登録推進事業)
- ・移住希望先ランキング(NPO法人ふるさと回帰支援センター調査)で富山県は、2年連続トップ10入り(H25:7位、H26:9位)している(「くらしたい国、富山」創造ネットワーク事業)
- ・とやま科学オリンピックの参加者(小・中・高の児童・生徒)は年々増加しており(㉓945人→㉔990人→㉕1,039人→㉖1,093人→㉗1,108人 過去5年で延べ計5,175人の児童生徒が参加)、出題問題は、富山の豊かな自然やものづくりの伝統など関連づけた内容となっているため、参加した児童・生徒のふるさと富山に関する理解を深めることができた。また、子どもたちの科学に対する関心を高めるとともに、多くの子どもたちが持っている様々な力や可能性を伸ばす機会を提供することができた(とやま科学オリンピック開催事業)

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

寄附翌年度にふるさと納税専用ホームページで実績額、活用事業及びその内容を公表している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

県出身者など県にゆかりのある方を中心にふるさと納税をPRし、本県の魅力を更に知っていただくことで、本県に対する関心や愛着を深め、交流人口の拡大や定住・半定住の促進など地域活性化や人口減少対策に資するもの。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

上限額の引上げについては、ふるさとの応援をしたいという寄附者の方の思いをサポートするという面で意義があると考えている。
ワンストップ特例制度については、寄附者の方の利便性の向上にはなっているが、寄附受入れ団体の負担が大きくなった(特例申請書等の送付先である住所地市町村の税務担当課の住所一覧等を示していただけるとありがたい)。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品を送付している。
平成27年3月に北陸新幹線が開業し首都圏等との交流の活性化が期待されるなか、ふるさと納税を通じた本県の魅力ある特産品・観光資源のPR、更には定住・半定住の促進を図るため。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

県として商品開発等に関わり全国的にPRしたい特産品、本県に来県していただき魅力を感じてもらえる観光商品、本県の魅力を全国に伝える商品等という視点から、ほたるいか、ぶり、名水等の食品、越中瀬戸焼等の工芸品、立山黒部アルペンルート等の観光優待券を選定した。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

寄附に対し、過度な返礼品にならないよう配慮しており、現時点では、見直しをする必要はないと考えている。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

地方団体に財政的に貢献したいという納税者の思いを活かし、豊かな地域社会の形成と住民の福祉の増進を図るといふ制度本来の趣旨が尊重される運用を期待している。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 13 | 467,400 | | 13 | 467,400 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 9 | 351,000 | | 7 | 230,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 26 | 1,760,000 | | 21 | 1,620,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 19 | 2,105,000 | | 16 | 1,800,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 13 | 1,525,000 | | 10 | 1,220,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 11 | 6,442,000 | | 10 | 1,442,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 1,140,000 | | 9 | 1,130,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 8 | 2,088,000 | | 8 | 2,088,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 18 | 11,390,000 | | 15 | 11,285,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

特になし

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

< II. ふるさと納税を募集する際の取組について >

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

特になし

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

- ①…選択できる ②…選択できない

・(上記で①を選択した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。
 A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

・(上記でB・Cを選択した場合) 具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

平成24年度以降は、実施した事業なし。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | なし | | | なし | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

特定のページを設けて、公表を行っている。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

特になし

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

- ・ワンストップ特例により所得税分相当税額についても、住民税の税額控除を行うこと、また、その補填が地方特例交付金等により行われないことについては好ましいとは考えていない。
- ・住民税賦課システムにおいて、ワンストップ特例により改修を要する範囲が多岐にわたること、及び当初課税期間中の事務としての新たな負担となることや、数年後の申告についてもこの特例に対応することが求められること等、住民税側の負担は大きいと考えている。
- ・全国の市町村が統一的対応を行うことを可能とするため、総務省として、(内閣官房デジタルPMOの様な、外部公開を目的としない)住民税担当者用のQAサイトを設けるか、随時新たなQAを全市町村に連携するようにお願いしたい。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

寄附に対しての対価の提供である返礼品は必要でないと考えているため、送付していない。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

見直しを行っていない。今後も行う予定はない。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

特になし

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 57 | 4,248,000 | | 44 | 1,833,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 22 | 2,240,000 | | 11 | 640,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 84 | 6,700,000 | | 59 | 4,775,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 17 | 3,304,000 | | 13 | 1,700,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 11,420,000 | | 6 | 1,220,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 9 | 18,230,000 | | 5 | 6,200,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 12 | 4,395,000 | | 6 | 1,285,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 24 | 7,465,000 | | 9 | 1,855,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 170 | 11,173,000 | | 42 | 2,568,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

平成20年度は翌年度の開町400年に向けての寄付項目を設置したため多数の寄付が集まった。
平成26年度からは期間限定の寄付項目「平成の御車山制作」(高岡市の有形文化財御車山を平成の伝統技術で再現するもの)が開始され多数の寄付が寄せられ前年より大幅な増となった。
平成27年度より特産品の返礼を行っており寄付が増加しているとみられる。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

< II. ふるさと納税を募集する際の取組について >

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

出身者等の集い等の機会にPRする。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|----------|--|--|
| 平成の御車山制作 | | |
|----------|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|-----------------|-----------|--------------|-----------------|---------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 新産業創造プラットフォーム事業 | 11,807 | 1,200 | 放課後児童健全育成事業 | 142,388 | 1,080 |
| 2 | 放課後児童健全育成事業 | 123,952 | 1,000 | ものづくり・デザイン科推進事業 | 16,365 | 260 |
| 3 | 都市景観形成推進事業 | 6,436,000 | 380 | 文化財調査・愛護活動事業 | 3,985 | 130 |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

新産業創造プラットフォーム事業・・・企業の成長分野参入、新産業創出の推進を図る。
 放課後児童健全育成事業・・・留守家庭児童等の放課後における保護育成を図り、子育て環境の充実を図る。
 都市景観形成推進事業・・・景観形成重点地区及び景観づくり住民協定地区において、良好な景観を誘導する。
 ものづくり・デザイン科推進事業・・・市内小中特別支援学校に独自の必修科目「ものづくり・デザイン科」を推進しものづくりのまち高岡市民としての意識の醸成を図る。
 文化財調査・愛護活動事業・・・文化財審議会の運営、文化財指定等のための調査、文化財自衛消防隊及び菅笠製作技術保存会への運営補助などを通して文化財の調査、愛護を行う。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

市ホームページにふるさと納税ページを設け、実績等を公表している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

市外在住者がふるさと(本市)を応援したい思いを尊重するとともに、地域の魅力を発信するためにもふるさと納税は、有効且つ重要な制度であると捉えている。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)にて、ふるさと納税の寄附環境が整備されたことに伴い、寄附者の増加が見込まれる。しかしその反面で当市民による他自治体への寄附も増加することとなるため、より多くの寄附を呼び込むと同時に、他自治体への寄附に対する対策を検討する必要がある。また、ワンストップ特例制度の運用方法について、本市においては寄附者のとりまとめと該当自治体への通知の発送を2課で業務分担することにより業務の負担を軽減、かつ、円滑な業務の遂行が可能となると考えている。しかし、市県民税の課税担当課においては、特例申請されたものの5ヶ所を超える自治体へ寄附し特例の対象外となり、所得税確定申告が必要となる者への通知業務等、事務が煩雑になる恐れがある。これらの運用方法については、各自治体により運用が異なることとなるため、全国的に統一した運用をしていくべきであると考えている。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

本市では、税制改正による更なる制度推奨(控除額の拡大、手続きの簡素化)や返礼品過剰競争の自粛通知を時宜と捉え、平成27年4月より高岡の魅力を発信(PR)することを目的に市外からの寄附者に対して特産品等を返礼している。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

市を代表する農産物、伝統工芸品等から選出し、高岡の知名度向上を図るとともに、販路拡大や新商品開発促進など地域活性化に繋げることを趣旨としている。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

上記趣旨に沿って、平成27年4月より返礼品を導入しており、見直しは行っていない。今後についても、同様に上記趣旨を踏まえつつ、目的を達成するために適宜見直しを検討する。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

企業版ふるさと納税の導入については、制度の詳細を明示し、地方団体の意見を十分に踏まえること。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 48 | 5,110,000 | | 44 | 3,090,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 680,000 | | 9 | 380,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 35 | 4,325,000 | | 32 | 2,925,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 28 | 4,988,000 | | 25 | 4,956,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 14 | 2,660,000 | | 13 | 2,630,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 28 | 2,629,000 | | 25 | 2,559,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 18 | 4,730,000 | | 17 | 4,710,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 13 | 2,401,000 | | 12 | 2,381,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 22 | 2,996,000 | | 22 | 2,996,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

毎年の微増減はあるが、右肩上がりの傾向にある。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

<Ⅱ.ふるさと納税を募集する際の取組について>

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

当市HPや広報の他に、地元を離れても魚津を応援したいと思ったださる方の想いの受け皿として、ふるさと納税を活用し、当市の街づくりに貢献していただくために出身者の集いの会の開催に合わせて継続的にPRを行っている。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

②

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------------|-------|--------------|------------|--------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 消防音楽隊事業 | 8,715 | 8,000 | 消防音楽隊事業 | 10,000 | 4,000 |
| 2 | 地域資源を生かしたまちづくり事業 | 71 | 71 | | | |
| 3 | | | | | | |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

経済面での効果は特に把握していないが、経済面以外の効果では、消防音楽隊事業の実施により、演奏活動を通して地域住民の防火・防災意識の向上と消防職・団員の士気高揚が期待できる。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

当市HP上にて受入件数・金額、活用状況について公表している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと寄附制度を当市の魅力を県内外に発信できる機会と捉え、特に返礼品(特産品)の送付によって、当市への寄附額が増加することで市の収入源に繋がるだけでなく、市内事業者の販路拡大に貢献できると考えている。また、返礼品として市内で体験できるメニューを盛り込むことで、来訪による市外からの新しい人の流れを作ることも期待できる。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

これまで、確定申告等の手続きがあるがために寄附を敬遠していた方、これまで以上に寄附をしたい方からの寄附の受入れを期待できることから、市の収入源に繋がると考えている。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

・返礼品を送付している

寄附者には、ふるさと納税に対するお礼として返礼品(特産品)を送付しているが、これを当市の魅力発信の機会と捉えると共に、市内事業者の販路拡大に繋がることを期待している。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

・昆布じめ刺し身、蒲鉾、りんご、梨、ぶどう

当市は海の幸が豊富であり、それによって製造される蒲鉾や干物等の特産品が有名である。また、庭先販売を主とする果樹も特産品として有名であり、より多くの方に当市自慢の味を楽しんでいただただけでなく、これをきっかけにふるさと納税以外の場面で商品購入、来訪に繋げたい。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

これまで、制度の趣旨を逸脱しない常識の範囲内で、寄附者にお礼の品として市の特産品を送付しており、今後もその想いを変えずに寄附者へ返礼品の送付を行っていく予定である。なお、現在の返礼品の内容は、市内で製造された特産品のみとなっているが、今後、実際に当市へ足を運んでいただけるような体験型メニューを内容に盛り込むことで、ふるさと納税をきっかけとした更なる魅力発信を行っていきたいと考えている。(時期については未定)

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 417 | 10,610,000 | | 414 | 10,565,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 58 | 1,352,399 | | 53 | 1,268,560 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1,074 | 36,983,730 | | 1,052 | 36,186,891 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 86 | 4,210,020 | | 80 | 3,870,020 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 85 | 4,530,960 | | 76 | 3,690,960 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 98 | 5,675,000 | | 89 | 4,295,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 101 | 6,065,018 | | 92 | 4,435,018 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 105 | 6,881,000 | | 92 | 5,361,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 123 | 6,602,000 | | 107 | 5,827,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

H26年11月より返礼品を拡充し、同年12月よりクレジット決済を開始したところ、件数及び金額が大幅に増加した。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

< II ふるさと納税を募集する際の取組について >

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

毎年度、寄附金報告書を作成しHP上で公開している。また、東京及び近畿の同郷会が開催される際にはPRを行っている

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

- ①…選択できる ②…選択できない

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|-----------------|---------|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 市庁舎移転整備事業費 | 310,854 | 不明 | 未定 | | |
| 2 | 漁業交流施設整備事業費 | 291,760 | 不明 | | | |
| 3 | グランドデザイン調査検討事業費 | 1,900 | 不明 | | | |

※返礼品等に要したものやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

新市庁舎には、全国から凡そ3,800人が視察・見学に訪れた。また、メディアにも数多く取り上げられ、地域振興の一助となるべく期待されている。漁業交流施設「魚々座」については、漁村文化を体験できる施設として観光交流の拠点となっている。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

市のホームページ上で公開している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

お礼の品を通じて、氷見市に興味をもっていただき、物販や観光の振興へとつなげていきたい。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

確定申告の必要がなくなり利便性が高まったことから、より多くの方に利用していただきたい。また、総務省が作成したパンフレットを通知に同封する等、制度の周知に努めている。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品を送付している。ポータルサイトに市の事業者が生産するものを掲載し、全国的に周知展開を図るため。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

氷見うどん、氷見牛、鮮魚のお刺身セット。物販や観光につながる氷見市の特産物であるため。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

通知等による見直しは行っていない。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

企業版のふるさと納税が検討されているが、企業を誘致できない自治体でも民間資金を取り込みやすくなるよう制度の充実を期待している。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 96 | 5,532,000 | | 95 | 5,512,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 14 | 4,810,000 | | 14 | 4,810,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 50 | 6,150,000 | | 49 | 6,140,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 20 | 4,090,000 | | 20 | 4,090,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 21 | 4,340,000 | | 20 | 4,290,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 16 | 780,000 | | 16 | 780,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 14 | 1,710,000 | | 14 | 1,710,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 17 | 1,060,400 | | 17 | 1,060,400 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 27 | 1,196,000 | | 27 | 1,196,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

平成27年1月より、寄附者に対し特産品の贈呈を開始したため。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

<Ⅱ.ふるさと納税を募集する際の取組について>

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

滑川市出身で、遠く故郷を離れてお住まいの方々に、ふるさとへの思いを「ふるさと納税」という形でまちづくりに参加していただきたく、県外在住の滑川出身者の会(東京滑川会、関西滑川会等)で積極的なPRを行っている。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

- ①…選択できる ②…選択できない

①

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

- A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

A

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

- ① ② ③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|-----------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 活力と活気のあるまちづくり事業 | 不明 | | 未定 | | |
| 2 | 安心・安全なまちづくり事業 | 不明 | | | | |
| 3 | 福祉のまちづくり事業 | 不明 | | | | |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

把握していない。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

前年度の寄附者氏名(同意をいただいた方のみ)、合計件数、合計金額、活用分野を市ホームページにて公表している。また、毎月の広報誌にて同意をいただいた方のみ寄附者氏名、住所(都道府県名)を公表している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと納税を良ききっかけとし、滑川市の魅力、地元特産品を積極的にPRすることにより、寄附者から選ばれる自治体となるよう創意工夫し、より魅力ある滑川市を創っていきたいと考える。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

ふるさと納税ワンストップ特例制度により、寄附者がより寄附しやすくなったことは良いと感じる。一方で、特例控除の上限額引上げは、寄附者獲得のための各自自治体の返礼品(特産品)贈呈の加熱を招いていると感じる。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

ふるさと納税寄附者へ感謝の気持ちを示すとともに、北陸新幹線開業を機に、全国に本市の特産品をPRするため、寄附者に対し特産品を贈呈している。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

滑川市を代表する特産品であるボイルほたるいか(期間限定)をはじめ、滑川高校海洋科の生徒の皆さんが製造している缶詰、ほたるいかミュージアム入場券等、滑川市の特徴ある特産品の中から20品を用意している。さらに、10万円以上の寄附者で、希望者には『ほたるいか海上観光のペア乗船券』を贈呈する。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

平成27年1月から開始した返礼品の贈呈を、過度なものとならないよう十分配慮しつつ、さらに魅力的で滑川市らしい内容に同年10月よりリニューアルを行った。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

特になし。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 47 | 1,443,000 | | 44 | 1,373,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 8 | 1,490,000 | | 6 | 1,270,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 15 | 7,020,000 | | 12 | 1,800,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 15 | 11,975,000 | | 11 | 1,675,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 14 | 5,930,000 | | 9 | 1,280,000 | |

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|--------|--------------|------------|--------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 社会福祉活動推進事業 | 10,884 | 不明 | 社会福祉活動推進事業 | 10,353 | 不明 |
| 2 | 公民館建設事業 | 2,000 | 不明 | 成人式開催事業 | 840 | 不明 |
| 3 | 成人式開催事業 | 688 | 不明 | 教育委員会運営費 | 626 | 不明 |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

ボランティア活動の推進や、各福祉団体への活動補助などを行うことにより、地域に根差した社会福祉活動の推進につながっている。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

行っている。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさとを応援したいという寄附者の想いを実現し、施策展開していくための有効な制度と考えている。また、返礼制度を実施すること等により、本市の魅力为全国に発信する機会としたい。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

寄附者の利便性等の向上が図られたものと考えており、広報やパンフレット等において周知を行っている。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

本市の魅力を広くPRするため、返礼品を送付している。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

黒部米コシヒカリや蒲鉾などの特産品に加え、高額の寄附者に対しては、実際に本市を訪れてその魅力に触れていただくため、宿泊優待を用意している。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

返礼品の送付は平成27年4月1日から開始しており、総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集にあたって返礼品の価格や寄附額に対する割合を表示するなどの行為は行っていない。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I . ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 199 | 2,200,000 | | 198 | 2,190,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 6 | 106,780 | | 5 | 90,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 76 | 5,998,780 | | 72 | 5,932,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 12 | 835,000 | | 11 | 830,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 11 | 1,195,000 | | 7 | 495,000 | |

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 不明 | | | 未定 | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

把握していない。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

受入額実績については、過去3年分と各月末分をHPで公表している。広報誌には、年1回受入額実績と寄附者からのメッセージを掲載している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと納税制度は返礼品合戦(ネットショッピングになりつつある)になっており、住所地に支払う会費的な意味をもつ住民税の本旨から外れているように思う。地方創生のためといっても地方から地方へも寄附が流れている状況であり、ふるさと納税による住民税の流出対策を講じなければいけないようなことは残念なことである。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

ワンストップ申請書の送付、受付に手間がかかり、事務負担、発送経費が増えている。1月以降の寄附者住所地への通知も今年度からの業務であり、繁忙期に重なることが予想される。受付処理を行う側の税務担当課の事務も増えることが見込まれる。また、ワンストップ特例制度を申請した場合、本来所得税から控除される分を住民税から控除するため、住所地の税収が減り、それに対する国からの支援が必要であると考えます。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

制度開始当初から、2,000円程度の特産品を返礼品として送付している(5万円以上の寄附の場合は5,000円程度)。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

本市の特産品のPRと販路拡大を図る視点で「となみブランド」として認定した商品を中心に用意している。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

総務大臣通知にあるような換金性の高いもの、返礼割合の高い返礼品を用意していないことから特に見直しは行っておらず、今後見直しを行う予定もない。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 16 | 3,340,000 | | 15 | 2,340,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 2,440,000 | | 9 | 440,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 26 | 4,140,000 | | 24 | 2,135,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 11 | 3,780,000 | | 10 | 780,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 9 | 4,495,000 | | 7 | 3,395,000 | |

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|---------------|--------|--------------|------------|--------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 商業まちづくりプラン策定 | 2,000 | 1,000 | 光のまちプロジェクト | 10,000 | 1,500 |
| 2 | 石動駅周辺整備事業 | 28,000 | 1,000 | ふれあい動物広場整備 | 4,800 | 1,500 |
| 3 | 都市計画マスタープラン策定 | 6,900 | 1,000 | 情報提供事業 | 4,289 | 769 |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

従来であれば予算の制限から実施が困難と思われるような事業も試験的に行うことができる。経済的効果は不明。将来的に商店街等へのバックが見込まれる事業にも充当されていることから、多少の影響はあると考える。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

市のホームページにて公表している。その他、年に1度広報と一緒に配布される予算冊子の中に、その年の予算に充当した寄附金の額と充当した事業の具体名を掲載している。また、寄附者へは年度当初に自分の寄附金がどの事業に充当されたのか文書にて案内をしている。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと納税制度のあり方自体が迷走していると考える。そもそも寄附行為について納税という言葉を使うこと自体が、寄附者の混乱を招いている。名称も含めて制度自体を見直した方がよい。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

平成27年度より返礼品を充実させたのだが、ワンストップ特例制度の利用を申請される方は、今年度はじめて寄附された方ばかりである。返礼品を充実させる前から寄附されている方は元から申告が必要な方が多いため、申告が不要な給与世帯にも寄附行為が認知されたとみることできるが、政府は返礼品を推奨していないにもかかわらず、結果的に自治体が返礼品を贈ることを前提として設計した制度と思われるも仕方がない状況であり、矛盾している。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

寄附行為を行っていただいた方へお礼の品として返礼品を送付しているが、返礼品を贈る目的の一つとして、市の特産品のPRも兼ねている。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

小矢部ブランド認定品を中心に、市の特産品を選定。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

以前は寄附金額の1%程度を事務局が季節の品を選んで礼品として贈っていたが、金額の表示をしないようにという通知であったため、金額を表示させずに礼品の一覧を提示し、寄附者に選択してもらおう形式とするよう見直しをかけた。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 187 | 4,145,000 | | 187 | 4,145,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 22 | 2,720,000 | | 22 | 2,720,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 65 | 4,289,000 | | 64 | 4,259,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 20 | 1,127,000 | | 20 | 1,127,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 8 | 460,000 | | 8 | 460,000 | |

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|-------------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 次世代・子育て支援に関するもの | 不明 | 367 | 未定 | | |
| 2 | 福祉・医療・介護の充実に関するもの | 不明 | 268 | | | |
| 3 | 山村過疎地域の振興に関するもの | 不明 | 209 | | | |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

把握していない。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

11月号広報に掲載し、公表している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと納税を市のアピールの機会ととらえ、お礼の品として特産品を贈呈することで、南砺市に興味を持ってもらい、知ってもらい、楽しんでもらうことで、地域の活性化につながればと考えている。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

ワンストップ特例制度については、寄附者の方もよくわからずに申請しているところがあるように思う。適用条件があることをことあるごとに説明して、周知に努めているが、いざ確定申告の時期になったら緊急な対応も必要になるのではと懸念している。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品を地域の特性を生かした商品、地域をPRできる商品とすることで、地元の業者さんも活性化するし、今まで知らなかった方々に興味を持ってもらうきっかけとなる。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

南砺市の特産品や南砺市ならではのサービスということで、温浴施設・観光施設利用券や、地元の米、自家製味噌、干柿等を用意している。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

6月から返礼品をはじめたところなので、はじめから通知を念頭において返礼品を選定している。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1,347 | 19,750,500 | | 1,347 | 19,750,500 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 321 | 3,390,001 | | 321 | 3,390,001 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1,698 | 18,658,864 | | 1,698 | 18,658,864 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 290 | 4,487,500 | | 290 | 4,487,500 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 27 | 1,405,000 | | 27 | 1,405,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 18 | 1,280,000 | | 18 | 1,280,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 24 | 1,320,000 | | 24 | 1,320,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 20 | 300,000 | | 20 | 300,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 33 | 2,605,000 | | 33 | 2,605,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

H25年度から返礼品を1品→5品に拡充、また、同年6月よりクレジット納付を導入。H26年度9月よりインターネット受付を開始、H27年度7月から返礼品をさらに拡充(5品→24品)

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

<Ⅱ.ふるさと納税を募集する際の取組について>

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

東京新湊会や近畿いみず会などの総会等で重点的にPRしている。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

①

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

A

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|---------|--------------|---------------|---------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 保育園管理運営費 | 459,919 | 17,442 | 全国豊かな海づくり推進費 | 50,000 | 20,000 |
| 2 | 学校図書館活動推進費 | 28,982 | 745 | 予防接種費 | 224,759 | 4,700 |
| 3 | 地球温暖化対策推進費 | 6,014 | 565 | 射水市合併10周年記念事業 | 3,564 | 3,000 |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

既存の事業に充当しているため、直接的な効果は見えにくいですが、市独自の子育て支援対策等の充実に効果を生んでいる。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

HP及び広報誌、また、議会において報告。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

多くの射水市特産品をPRすることによって、地場産業の振興を図る。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

返礼品に関しては、一貫して、射水市産の優れた特産品のPRによる地域経済の活性化という面から、秩序ある範囲で進めてきており、ふるさと射水市を応援していただくという寄附者の大切な気持ちを最大限尊重し、制度の円滑な運用に努めていく。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

寄附への感謝の気持ちとして、自己負担額分程度の品を送付している。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

市商工会議所等を通じて、地元の特産品を送付している。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

当初より秩序ある範囲での返礼品を設定しており、見直しを行う予定はない。※特産品の掘り起しのための拡充は随時行う。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

自治体同士が競争し、税金を取り合うことで、得をする自治体と損をする自治体が必ず存在する現在のふるさと納税制度については、持続可能性という点で課題も多いと感じている。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 24 | 420,000 | | 24 | 420,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1 | 100,000 | | 1 | 100,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1 | 100,000 | | 1 | 100,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1 | 100,000 | | 1 | 100,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1 | 500,000 | | 1 | 500,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 0 | 0 | | 0 | 0 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 0 | 0 | | 0 | 0 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 1 | 1,000,000 | | 0 | 0 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 2 | 2,100,000 | | 2 | 2,100,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

平成27年9月から、返礼品を導入し、「ふるさとチョイス」に情報を掲載したため、件数及び金額が増加した。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

<Ⅱ.ふるさと納税を募集する際の取組について>

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

特になし

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

①

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

A

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 一般財源へ充当 | | 100,000 | 未定 | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

現段階では特になし

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

公表していない。実績件数がわずかであったため。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

地方創生において、ふるさと納税がどのように活用されているか、寄附者が実感できる広報とよりふるさと納税しやすい環境を整えていくことが、ふるさと納税制度の活性化につながる。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

特になし

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品を送付している。他団体の実績から見て、明らかに納税額が多くなると見込まれるため。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

村の稲作の販路拡大につながるよう、村産のコシヒカリ、村産のコシヒカリを原料に使った日本酒を選定した。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

見直しはしていない。見直し予定なし。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

特になし

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 6 | 330,000 | | 6 | 330,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 450,000 | | 7 | 450,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 25 | 2,310,000 | | 25 | 2,310,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 1,865,000 | | 7 | 1,865,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 5 | 1,820,000 | | 5 | 1,820,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 6 | 1,450,000 | | 6 | 1,450,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 6 | 3,800,000 | | 6 | 3,800,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 2,880,000 | | 7 | 2,880,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 1,480,000 | | 7 | 1,480,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

毎年同額を寄附していただいている方がおられるので、大きな金額の増減はない。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にとっては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

<Ⅱ.ふるさと納税を募集する際の取組について>

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体的に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

東京上市郷友会の集まりの際に、パンフレット等を配布している。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

①

・(上記で①を選択した場合)選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

A

・(上記でB・Cを選択した場合)具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|-----|--------------|----------------|--------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | | | | 森林セラピー基地整備活用事業 | 7,000 | 4,000 |
| 2 | | | | 在宅医療支援センター建設事業 | 40,228 | 1,000 |
| 3 | | | | | | |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

- ・経済面での効果
※ 森林セラピー基地整備、グランドオープン記念イベント等を行い、全国へPRし、観光客の増につなげる。
- ・経済面以外での効果
※ 在宅医療や福祉、介護等との連携を図るため、これらに対応した病院機能の強化・充実を図る。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

平成26年度までは、広報誌の掲載のみとしていたが、平成27年度よりHPでの公表もあわせて行う。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

返礼品について過熱している現在は、寄附というよりもお取り寄せ感覚でされている方が多いと思います。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

ワンストップについては、各市町村の口座情報がHP上でしかわからない、なぜ5か所以上は無効になるのか、そもそもワンストップではない、など寄附者や自治体に対して分かりづらい点が多い制度と感じています。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品を送付していますが、あくまでも寄附していただいた方に対する感謝の気持ちというものです。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

さといもや米など、町の特産品を中心に選んでいます。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

これまでも、寄附金額の1割～3割程度の返礼品を設定しています。一部団体の様な高額な返礼品を行っているわけではないため、内容の見直しは毎年5月頃に検討していますが、金額的なものは、これまで通りと考えております。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 198 | 2,660,000 | | 198 | 2,660,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 174 | 2,239,000 | | 174 | 2,239,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 349 | 4,970,000 | | 349 | 4,970,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 319 | 6,452,000 | | 318 | 6,442,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 157 | 2,130,000 | | 157 | 2,130,000 | |

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|--------|--------------|------------|--------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 観光対策事業 | 35,550 | 2,077 | 観光対策事業 | 39,395 | 未定 |
| 2 | 鉄道等維持活性化事業 | 19,819 | 280 | 鉄道等維持活性化事業 | 26,080 | 未定 |
| 3 | 文化財保護事業 | 6,233 | 200 | 文化財保護事業 | 1,388 | 未定 |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

- ・経済面での効果
3年に1度開催される布橋灌頂会や北陸新幹線の開通等による観光客の増加に伴う地方鉄道の運賃収入の増加に寄与した。
- ・経済面以外での効果
海外からの立山黒部アルペンルート観光入込客数(団体)が前年度と比べ26,000人増加した。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

町のHPに活用状況を、町広報紙には、毎月の寄附状況を掲載している。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

近年、返礼品ありきでの当制度となっており、本来の趣旨から外れてしまい返礼品合戦になっている。返礼品目的で寄附をしてもらうのではなく、町に魅力を感じ寄附をしてもらえよう、寄附金を効果的に活用したまちづくりをし、地元の物を返礼品にすることで、地域が活性化し、地方創生に繋げられるのではないかとと思われる。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

ふるさと納税ワンストップ特例制度は、給与所得者にとっては、確定申告をする手間が省けてよいと思うが、地方公共団体の事務量が増加している。
地方公共団体での事務量が現状より軽減されるようなシステムであればよいと思う。
また、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用については、町HPのふるさと納税に関するページに制度の説明を含め掲載をしている。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品の送付は行っている。
返礼品を通じて地域の魅力を伝え、多くの人に地域のことを知ってもらうため。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

寄附金額に応じて、地元で作られたお米や立山黒部アルペンルート優待券をはじめとする地元の特産品及び観光資源より選定している。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

見直しは行っていない。
また、見直しを行う予定は現段階では、未定。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 145 | 2,278,148 | | 144 | 2,265,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 23 | 1,360,500 | | 23 | 1,360,500 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 179 | 4,250,500 | | 174 | 4,160,500 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 21 | 2,520,000 | | 20 | 2,420,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 10 | 1,350,000 | | 10 | 1,350,000 | |

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」)を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|---------|--------------|--------------------------------|-----------|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 自然をまもるために | 5,431 | 2,713 | 豊かな水、みどりを 守り未来へつな ぐまちづくり | 264,097 | 320 |
| 2 | 人をまもるために | 120,087 | 1,397 | 快適に安心して暮 らせるまちづくり | 1,412,132 | 175 |
| 3 | 大地をまもるために | 330 | 141 | 健康で幸せに生 涯暮らせるまちづ くり | 775,052 | 145 |

※返礼品等に要したのやふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

・経済面での効果
具体的にはない。
・経済面以外での効果
環境にやさしいまちづくりに地域ぐるみで取り組み、意識も高まりつつある。
防災や防犯に対する体制強化が進んでおり、町民一人ひとりの危機管理意識が高まっている。

少子高齢化が進み、どの自治体も人口減少を避けて通れない状況であるが、いただいた寄附を「働き」「結ばれ」「産み」「育てる」というその地域で暮らし続けるための好循環を実現するための施策に充当し、今後の人口維持につなげたい。

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

広報誌及びHPでふるさと納税の受入額実績を公表

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

残念ながら、魅力的な政策・事業に対し、ふるさと納税をする方は稀で、返礼品ありきの寄附が9割方であると感じている。他自治体の動向を見ると、当初の制度の趣旨と大幅にずれていると感じる部分もあるが、一方で自主財源の増、特産品の掘り起こしや自治体のPRに繋がっている部分もあり、制度をうまく活用していく必要があると考えている。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

寄附者には、便利な制度であるが、自治体としては、税収が減るおそれがあり、その点を危惧している。
ワンストップ特例制度に関しては、制度開始時に簡単な説明パンフレットのようなものを作成して寄附者に対し、周知を図ったが、その運用に関して、特に工夫している点はない。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

寄附者へのお礼の気持ちと町の特産品等のPRを兼ねて返礼品を送付している。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

町の特産品、町にある施設の招待券等を用意。ふるさと納税をきっかけに町の魅力を知ってもらい、足を運んでいただくことを目的に返礼品を選択した。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

特に見直しは行っておらず、今後見直しを行う予定は現在のところない。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

制度改正時には、Q&Aのようなものを作成してほしい(特に、来年はワンストップ特例制度が始まってはじめての申告・課税があるため、いろいろな想定を踏まえた上での取り扱いについてご鞭撻をいただきたい)。制度の趣旨が薄れてきているように見受けられる。一層のこと返礼品を禁止してはどうかと思う。また、寄附者が増えるのは喜ばしいが、反面、事務経費・事務負担が大きく四苦八苦している現実がある。

【以上】

ふるさと納税に関する現況調査

< I. ふるさと納税の受入額について >

1. これまでのふるさと納税の受入金額の実績について記入してください。

※個人からの寄附件数・金額を記入してください。ただし、個人・法人からの寄附の区別ができない場合は、合算額を記入し、「個人・法人を区別することができない」に○を入れてください。

※市区町村内・市区町村外(都道府県内・都道府県外)からの寄附の区別ができない場合は、右欄には「-」を記入してください。

※寄附件数及び寄附金額については、各市区町村(各都道府県)で「ふるさと納税」と整理しているものを記入してください。(その結果として、ふるさと納税の募集等を開始する以前の年度等の寄附について「0」との回答をいただくこともあり得ます。)

※ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合には、寄附金収入全体をふるさと納税として、普通決算統計上の寄附金額を回答していただいても結構です。

※数字を入力する場合には、半角で入力してください。

①-1 平成27年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成27年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 418 | 6,635,000 | | 406 | 5,485,000 | |

①-2 平成26年4月～9月末までの寄附額の実績

| 平成26年4月～9月末までに受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|----------------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 4 | 55,000 | | 3 | 25,000 | |

② 平成26年度の寄附額の実績

| 平成26年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 12 | 1,165,000 | | 10 | 285,000 | |

③ 平成25年度の寄附額の実績

| 平成25年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 740,000 | | 5 | 390,000 | |

④ 平成24年度の寄附額の実績

| 平成24年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 330,000 | | 5 | 273,000 | |

⑤ 平成23年度の寄附額の実績

| 平成23年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 4 | 187,000 | | 3 | 180,000 | |

⑥ 平成22年度の寄附額の実績

| 平成22年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 2 | 200,000 | | 2 | 200,000 | |

⑦ 平成21年度の寄附額の実績

| 平成21年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 7 | 820,000 | | 6 | 770,000 | |

⑧ 平成20年度の寄附額の実績

| 平成20年度に受け入れた寄附件数、金額 | | | 左記のうち、市区町村外(都道府県外)からの寄附に係るもの | | |
|---------------------|-------------|-------------------|------------------------------|-------------|-------------------|
| 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない | 寄附件数 (件) | 寄附金額 (円) | 個人・法人を区別することができない |
| 15 | 1,710,000 | | 15 | 1,710,000 | |

・以上の実績額の推移についての考えを記入してください。大きな増減がある場合は、考えられる理由を記入してください。

今年度からお礼品の取扱いを始め、品物に海産物を採用したことにより大幅に増額したと考える。

(上記寄附金額の実績について、ふるさと納税とそれ以外の寄附を明確に区分していない場合で、普通決算統計上の寄附金額を記入した団体にあつては、下記記入欄に「○」を記入してください。)

< II .ふるさと納税を募集する際の取組について >

2. ふるさと納税を募集する際に工夫している取組について記入してください(ふるさと納税を財源として実施する事業を具体に明示する、出身者の集い等の機会に重点的にPRする等)。また、その工夫をすることとした理由を記入してください。

県外で開催される朝日町出身者の集いにおいてパンフレットを配布している。

3. ふるさと納税を募集する際に、使途(ふるさと納税を財源として実施する事業等)を選択できるようにしていますか。

①…選択できる ②…選択できない

・(上記で①を選択した場合) 選択できる範囲について該当するものを選択してください。

A…分野を選択 B…分野又は具体的な事業を選択 C…具体的な事業を選択

・(上記でB・Cを選択した場合) 具体的な事業名について、代表的なものを3つ記入してください。

①

②

③

| | | |
|--|--|--|
| | | |
|--|--|--|

<Ⅲ.ふるさと納税に係る寄附金を活用して実施した(する)事業について>

4. ふるさと納税を財源として実施する事業について、平成26年度実施事業及び平成27年度実施事業(予定を含む。)をそれぞれ3つ((ふるさと納税充当額が多い順に3事業)について、「事業名」、「事業費」、「事業費のうちふるさと納税充当額」を記入してください。

(単位:千円)

| 区分 | 平成26年度実施事業 | | | 平成27年度実施事業 | | |
|----|------------|-----|--------------|------------|-----|--------------|
| | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 | 事業名 | 事業費 | うち、ふるさと納税充当額 |
| 1 | 不明 | | | 不明 | | |
| 2 | | | | | | |
| 3 | | | | | | |

※返礼品等に要したものとふるさと納税事業に係る事務費等は除きます。

・上記事業の実施がどのような効果を生んでいますか。また、どのような効果を期待していますか。経済的効果やそれ以外の効果について、それぞれ記入してください。

- ・経済面での効果
特産品の継続的な生産活動等により、地元産業の振興・地域の活性化に繋がっている。
- ・経済面以外での効果
町の認知度やイメージの向上を図る

5. ふるさと納税の受入額実績や活用状況について、特定のページを設けるなど広報媒体(団体HP、広報誌等)を活用した公表を行っていますか。また、広報媒体での広報自体は行っているものの、各年度の実績額や事業内容等を詳しく公表していない場合については、その旨と理由を記入してください。

現在、広報媒体によるふるさと納税単独の受入額公表はおこなっていないが、近々ホームページのリニューアルにともない、今後検討していきたい。

<Ⅳ.その他>

6. 平成20年度にふるさと納税制度が創設され7年が経過しました。今後、どのように地方創生に繋げていくかも含め、ふるさと納税制度についてどう考えているか記入してください。

ふるさと納税はまちづくりを進めるうえでの貴重な財源であるとともに、朝日町を全国に発信し、町の認知度とイメージを向上させるための最大級のPR方法である。ふるさと納税を通じ、「朝日町の魅力」を前面に押し出し、朝日町のファン、リピーター、交流人口の増加に繋げていきたい。

7. 平成27年度税制改正(特例控除の上限額の引上げ、ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設)について、どう受けとめていますか。また、広報や、ふるさと納税ワンストップ特例制度の運用において工夫している点(予定を含む。)があれば、併せて記入してください。

確定申告をしなくても控除が受けられるという点で、給与所得者である若い世代にもふるさと納税が親しまれてきているように感じる。事務手続きが増えるため担当者には負担増だが、特例制度を周知することによって多くの方に興味をもっていただきたい。

8. ふるさと納税に対する返礼品送付について、返礼品を送付している場合、返礼品を送付していない場合いずれも、その旨とその理由を記入してください。

※ここでいう「返礼品」とは、特産品等の物品や、施設の利用などのサービスが受けられる権利などのような、経済的価値を有するものを広く含むものです。

返礼品を送付している。特産品の継続的な生産活動により、地元産業の振興および地域の活性化に繋がると考えたため。

・(返礼品送付有と回答した場合)返礼品について、どのようなものを用意しているか、その返礼品を選んだ視点なども含めて記入してください。

コシヒカリ、サザエ・アワビのセット、ベニズワイガニ、地酒、バタバタ茶など。どれも地元で根ざした特産品ばかりを選定した。地域の活性化に繋がってほしい。

9. 返礼品をめぐるこれまでの議論や、平成27年4月1日の総務大臣通知等を踏まえ、ふるさと納税の募集方法における返礼品の取扱いについて、見直しを行いましたか。また、今後、見直しを行う予定はありますか。見直し内容、時期、方向性等について記入してください。

これまでの議論等をふまえ、平成27年4月より返礼品を開始している。

10. その他、ふるさと納税制度に対する意見がありましたら、記入してください。

【以上】